

補助事業番号 2021M-056

補助事業名 2021年度 公設工業試験研究所等における機械設備拡充 補助事業

補助事業者名 地方独立行政法人岩手県工業技術センター

1 補助事業の概要

当センターでは、岩手県のものづくり産業の振興のため、製品開発に関する研究や製品品質評価に係る依頼分析・技術相談など、地域企業の支援を行っており、これに資する設備を導入するもの。

2 予想される事業実施効果

① 熱溶解積層法3Dプリンター

本装置は製品と同様の材料で高品質な造形品の製造が可能である。よって、商品開発に関わる様々な面で企業が活用すれば、製品品質の向上、試作から量産までのリードタイムの短縮、生産の効率化などへの貢献が見込まれる。これにより、3Dデジタルものづくりへの対応やデジタルトランスフォーメーション（DX）が推進され、県内中小企業の技術力や競争力の強化、ものづくり産業の振興に貢献することが期待できる。

② レサージ試験器

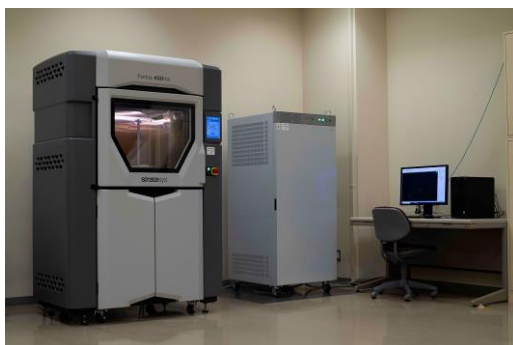
本装置は、電気機器の電源線や信号線に誘導雷を模した高電圧ノイズを印可し電氣的耐性を評価する試験器である。最新の国際規格であるIEC61000-4-5 Ed. 3に対応した試験器を導入し、多くのEMC規格試験をワンストップで実施できる環境を提供することで、県内企業のEMC試験に係る試験コスト削減、技術力向上と信頼性向上に寄与する。

3 本事業により導入した設備

① 熱溶解積層法3Dプリンター

http://www2.pref.iwate.jp/~kiri/facility/equipment/pdf/R3_JKA_netuyoukaihou.pdf

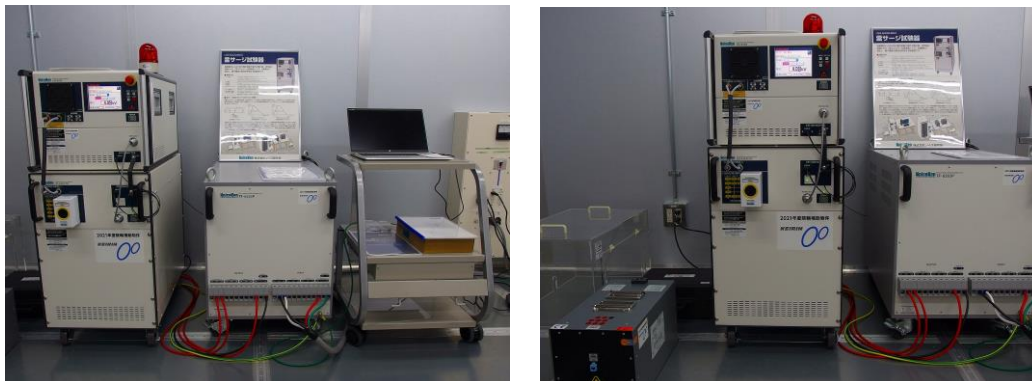
3DCADなどが生成した立体形状データを、熱可塑性樹脂を材料にして実体化する装置である。動くノズルから溶融した樹脂を押出して積層することで立体モデルを造形する。本装置は、ABS、ポリカーボネート、ポリアミド（ナイロン）と3種類の熱可塑性樹脂に対応し、意匠確認だけでなく、実際の製品物性に近い試作や、製造治具の製作、実製品の製造も可能である。



② 雷サージ試験器

http://www2.pref.iwate.jp/~kiri/facility/equipment/pdf/R3_JKA_kaminari-saji.pdf

落雷電流による大地の電位変動や屋外の電力線、信号線に誘導された「高エネルギーの誘導雷ノイズ」を模擬的に発生し、電子機器の耐性を評価することができる。最新の国際規格である「IEC61000-4-5 Ed. 3」に規定された高電圧波形の出力に対応。また、高速通信線(LAN)へのサージ電圧印可にも対応可能である。



設置場所：【地方独立行政法人岩手県工業技術センター】

③ 本事業に係る印刷物等

<http://www2.pref.iwate.jp/~kiri/>

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 地方独立行政法人岩手県工業技術センター

(チホウドクリツギョウセイホウジンイワテケンコウギョウギジュツセンター)

住所： 〒020-0857

岩手県盛岡市北飯岡二丁目4番25号

代表者： 理事長 木村 卓也 (リジチョウ キムラ タクヤ)

担当部署： 企画支援部 (キカクシエンブ)

担当者名： 主任専門研究員 村上 総一郎 (シュニンセンモンケンキュウイン ムラカミ ソウイチロウ)

電話番号： 019-635-1115

F A X： 019-635-0311

E-mail： CD0002@pref.iwate.jp

U R L： <http://www2.pref.iwate.jp/~kiri/>